

③新たな作目や品種の特徴を活かした需要拡大

抗菌・静菌作用に優れたユーカリ噴霧液・噴霧器の開発・販路開拓

大分県速見郡日出町産ユーカリを用いて施設等室内環境改善目的の噴霧液・噴霧器の開発と販路開拓を行う。

連携体

農林漁業者 (株)グリーンエルム (法人番号7320001008359、農業)

農地、生産人材、倉庫、乾燥用ビニールハウス、粉碎機、乾燥機、ユーカリの無農薬栽培技術を有効活用することによって、現在は販売実績のないユーカリ乾燥葉を生産し、本商品に適した品種のユーカリを安定的に提供する。

中小企業者

いいもの開発販売(株) (法人番号8010501035684、その他の卸売り業)

天然の香り、抗菌などに優れたユーカリ噴霧液・噴霧器を開発し、国内外の福祉・商業等施設の販路を開拓する。

連携参加者

シバタ化成(株) (法人番号6120001106638、化学工業)、(株)ウイズユー(法人番号3012701003335、機械器具卸売業)

いいもの開発販売(株)が開発したユーカリ噴霧液・噴霧器を製造し、本事業に適した液剤・器材を安定供給する。

サポート機関等

日出町商工会(法人番号3320005004473)、大分県商工会連合会(法人番号5320005000280)、(独)中小企業基盤整備機構九州本部(法人番号2010405004147)

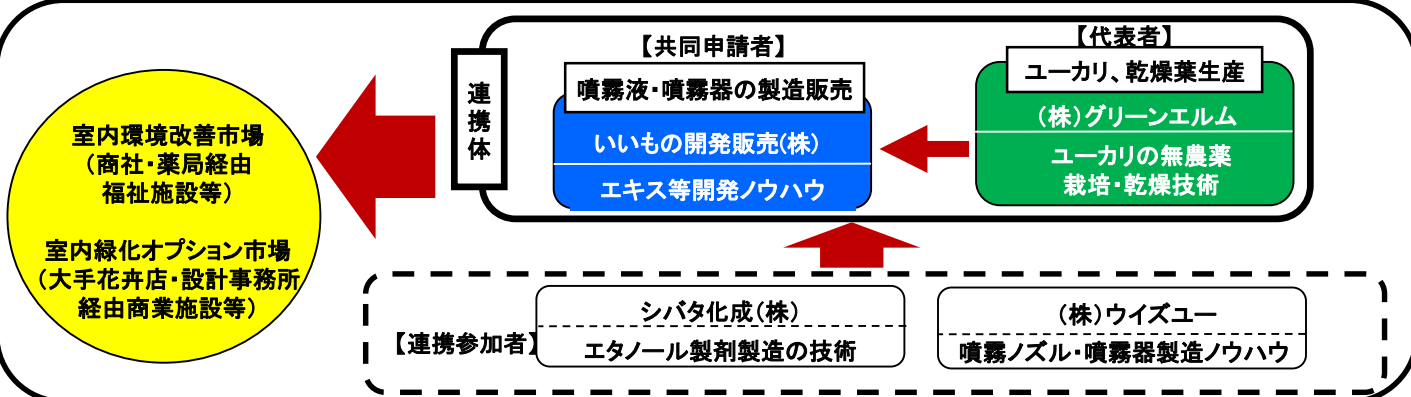
連携の経緯

食草用ユーカリの栽培経験があり、公共事業縮小等から植物栽培ノウハウを生かした環境緑化樹の苗木に代わる市場創造を図っていた(株)グリーンエルムと、健康食品・化粧品素材販売実績と商品開発ノウハウを有し、新商材・新販路開拓を狙っていたいいもの開発販売(株)が共同研究を経て新事業を実施することとなった。



連携に当たっての課題や工夫等

(株)グリーンエルムは噴霧液用に適したユーカリ品種(グローバルス等)を選定し、室内環境改善に適した無農薬栽培を実施するとともに、香りの良い品種等その他の機能を有する品種の栽培に取り組む。また、いいもの開発販売(株)はユーカリの品種別に噴霧液製造技術の開発に取り組み、抗菌・香り・消臭などの機能性を付与するとともに、専用噴霧器の開発による、最適な室内環境づくりに取り組む。



連携による効果

農林漁業者 5年で約1億円の売上高増加、地域ブランド「日出産ユーカリ」確立、耕作放棄地解消

農地の活用が図られるだけでなく、ユーカリ圃場の維持管理など、高齢者の雇用促進に貢献すると期待される。

中小企業者 5年で約3,000万円の売上高増加、収益性の改善

噴霧液・噴霧器による室内環境改善市場開拓に向けた事業展開を図ることにより売上増加と収益性改善が期待される。

代表企業等の連絡先

企業等名：株式会社グリーンエルム 所在地：大分県速見郡日出町361番地の25
 TEL：0977-72-0118 FAX：0977-72-1472
 E-mail：elm-1989@soleil.ocn.ne.jp ホームページ：http://www.greenelm.co.jp/

3類型	農林水産物	通巻番号	8-01-01
地域資源名	オクラ	認定日	令和元年8月9日
地域	鹿児島県指宿市	所管省庁	農林水産省、経済産業省

事業名：生産量日本一を誇る指宿産オクラを活用したパウダー商品の開発 及び販路開拓

会社名： 有限会社エール
(法人番号4340002019109)
連絡先：TEL：0993-32-3591
FAX：0993-32-3862
(代表者) 倉本 哲

所在地：鹿児島県指宿市開聞十町 129-2
H P： <http://yell-ibusuki.com>

事業概要(地域産業資源の活用)

生産量日本一を誇る地域産業資源「オクラ」のネバナ成分と、ヘルシー素材としての認知度を活かし、加工食品や健康食品の原料としてヘルス&ビューティ商品を開発し、健康や美容に関心を持つユーザーを主たる顧客としてオクラ関連事業に取り組んでいる。

本事業では、これまで未活用であったキズや曲り等の規格外品のオクラをパウダー商品化し、機能性評価することで、新たなオクラの付加価値創出とブランド化を目指し、地域全体の活性化を図る。



【オクラ、オクラパウダー】

新たな需要の開拓の見通し(市場性、販路、商品の特性)

◆市場性

高齢化及び情報社会の下、ますます健康志向が高まるなかで、個人自ら身体に良い素材を探し求める傾向が強まっている。

又、業務用原料も同様に、植物由来、国産原料、アレルギーフリー、脱食品添加物の傾向が高まってきており、それらのニーズに対応出来る新たな素材として注目されている。



【一次乾燥工程】

◆需要の開拓の方針

個人向けには自社EC販売をメインに展開し、業務用原料は業界専門の展示会を通じて、国内外の新たな需要の開拓を行う。

◆商品の特性

パウダー状でも、水分を加えるとオクラの特徴であるネバナが復活。この特性を活かし、単なる野菜パウダーとしての素材だけでなく、増粘剤の代替品(オクラ100%でデキストリン・賦形剤等の添加物不使用)としての活用も見込まれている。



【オクラパウダー個包装】

地域を挙げた取組と協力者・関係事業者等との連携

現在指宿市では地方創生の一環として、地域資源である「オクラ」を活用した事業を展開し、産学官と市民が連携した「指宿ヘルスケア推進協議会」の下で、オクラパウダーの機能性評価検証を行っており、地域一体となってオクラのブランド化を目指す。